利用規約

第１章　総則

第１条（利用規約の適用）

株式会社 World Wide System（以下「当社」という）は、この利用規約（以下「本規約」といいます。）に基づき、本サービスを提供します。

２．　本規約と個別の利用契約の内容が異なるときは、個別のＳａａＳ利用契約が優先して適用されるものとします。

第２条（定義）

本規約においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（１）　本サービス　本規約に基づき当社が契約者に提供する「ＳｍａｒｔＰＲ」関連サービス、その他当社が提供するＳａａＳ等

（２）　契約者　本規約に基づく利用契約を当社と締結し、本サービスの提供を受ける者

（３）　管理責任者　本サービスの利用に関する責任者

（４）　利用契約　本規約に含まれない個別の契約事項（カスタマイズ事項、注意事項、同意事項）

（５）　利用契約等　利用契約及び利用規約

（６）　契約アカウント　契約者専用の本サービス管理画面

（７）　ログイン情報　本サービス管理画面へログインするためのＩＤ・パスワード

（８）　データ等　システムの初期設定データ、契約者等が本サービスの利用に際し管理画面内に取得または作成した情報や電子データ

（９）　データ設定代行サービス　本サービスの管理画面内にて各種データを当社が代行する業務

（１０）外部連携サービス　本サービスが契約者にサービスを提供するために外部連携するすべての他社サービス

（１１）外部ＡＰＩ　外部連携サービスが提供するＡＰＩ

（１２）外部ＳＮＳサービス　Ｌｉｎｅ、Ｔｗｉｔｔｅｒ、Ｆａｃｅｂｏｏｋ、ｌｎｓｔａｇｒａｍ等の他社サービス

（１３）外部ＳＮＳサービス利用者　外部ＳＮＳサービスを利用する者

（１４）契約者設備　本サービスの提供を受けるため契約者等が設置するコンピュータ、電気通信設備その他の機器及びソフトウェア

（１５）本サービス提供用設備　本サービスを提供するにあたり、当社が準備する（外部委託含む）サーバ、電気通信設備その他の機器及びソフトウェア

（１６）本サービス管理用設備　本サービスを保守管理するために当社が準備するコンピュータ、電気通信設備その他の機器及びソフトウェア、電気通信事業者より借り受ける電気通信回線やサーバ

（１７）ユーザＩＤ　契約者とその他の者を識別するために用いられる符号

（１８）パスワード　ユーザＩＤと組み合わせて、契約者とその他の者を識別するために用いられる符号

（１９）契約者等　契約者及び、契約者がサービス利用を許諾する者、また本サービスを間接的に利用し広告活動、情報収集管理などを主体的に行う法

人
（２０）利用者　本サービスを介して契約者へ情報を提供する個人

第３条（利用規約の変更）

当社は、契約者より書面等で承諾を得ることなく、本規約を変更することが出来るものとします。本規約の変更後に契約者が本サービスを利用することにより、契約者が変更後の本規約に同意したものと見做します。

（１）　利用規約の変更が、契約者の一般の利益に適合するとき。

（２）　利用規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき

２．　当社は前項による利用規約の変更にあたり、変更後の利用規約の効力発生日の３０日前までに、利用規約を変更する旨及び変更後の利用規約の内容とその効力発生日を当社所定ウェブページに掲示、または契約者への電子メール送付により、変更後の新規約の内容を通知するものとします。

３．　変更後の利用規約の効力発生日以降に契約者が本サービスを利用したときは、契約者は、利用規約の変更に同意したものとみなします。

第４条（権利義務譲渡の禁止）

契約者は、本規約で定める場合を除き、本サービスを利用する権利等、その他本サービスに基づく一切の権利を譲渡、転貸、担保差入その他形態を問わず処分することはできません。

第５条（存続条項）

本規約が終了した後も、第４条（権利の譲渡等）、第７条（準拠法、合意管轄裁判所）、第２４条（管理責任の原則）第４項、第２９条（個人情報・秘密情報の取り扱い）、第３０条（守秘義務）、第３１条（損害賠償）の効力は有効に存続するものとします。

第６条（反社会的勢力の排除）

当社及び契約者は、次の各号に定める事項を表明し、保証するものとします。

（１）　自らが反社会的勢力（「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」に定義する暴力団ならびにその関係団体等をいう。）でないこと

（２）　反社会的勢力でなかったこと

（３）　反社会的勢力を利用しないこと

（４）　反社会的勢力を名乗るなどして相手方の名誉・信用 を毀損しもしくは業務の妨害を行い、または不当要求行為をなさないこと

（５）　自己の役職員が反社会的勢力の構成員でないこと

２．　当社及び契約者は、自己または相手方が前項に違反していることを発見した場合、直ちに相手方にその事実を報告するものとします。

３．　当社及び契約者は、相手方が本条第 1 項に違反すると判明したときは、催告、通知その他の何らの手続を要することなく即時に本規約及び利用契約の全部または一部を解除することができるものとします。

４．　前項を理由に本規約及び利用契約の全部または一部が解除された場合、本規約に違反した当事者は当該解除を理由に相手方に損害賠償を請求することはできないものとします。

第７条（準拠法、合意管轄裁判所）

本規約は日本法に基づき解釈されるものとし、当社と契約者との間で訴訟の必要を生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第２章　契約の締結等

第８条（利用契約の締結等）

利用契約は、本サービスの利用申込者が、当社所定の利用申込書を当社に提出し、当社がこれに対し当社所定の方法により承諾の通知を発信したときに成立するものとします。なお、本サービスの利用申込者は契約者等が利用規約等の内容を承諾の上、かかる申込を行うものとし、本サービスの利用申込者が申込を行った時点で、当社は、本サービスの利用申込者が利用契約等の内容を承諾しているものとみなします。

２．　当社は、利用契約の締結に基づき、所定サーバ内に契約アカウントを開設します。

３．　当社は、契約者が以下の各号のいずれかに該当すると当社が判断した場合、契約者による利用申込を承諾しないことがあります。また、承諾後であっても、契約者等が以下の各号に該当すると当社が判断した場合には、当該承諾を取り消すことがあります。

（１）　契約者等が有償、無償を問わずサブライセンス等の形態により本サービスを第三者に利用させた場合

（２）　契約者等が実在しない場合

（３）　契約者が申込みの時点で、利用契約の違反している、又は過去に契約者等が違反したことがある

（４）　契約者が申込みの時点で、申告事項に故意又は過失に関わらず虚偽の記載、誤記又は記入漏れがある、又は過去にあった場合

（５）　契約者が過去に本サービスの利用料金の支払を怠ったことがある場合

（６）　当社業務の遂行上、又は技術上支障がある場合

（７）　前各号に付随するその他事由がある場合

第９条（変更通知）

契約者は、契約者にかかわる事項に変更があるときは、当社の定める方法により変更予定日の１０日前までに当社に通知するものとします。　届出がなかったことで契約者が不利益を被った場合でも、当社は一切責任を負いません。

（１）　商号（屋号）、代表者名および住所

（２）　管理責任者の氏名、電子メールアドレス、電話番号その他当社所定の事項

（３）　その他サービス利用に影響する事項

第１０条（サービスの一時的な中断）

契約者は、本サービスについて、以下の事由により契約者に事前に通知されることなく一時的に本サービスの全部又は一部の提供を中断することがあります。

（１）　本サービス提供用設備の緊急保守を行う場合

（２）　地震、噴火、洪水、津波等天災、火災、停電等により本サービス提供用設備または本サービス管理用設備が利用できなくなった場合

（３）　外部ＡＰＩ間の通信障害

（４）　戦争、テロ、動乱、暴動、騒乱、労働争議等

（５）　その他、運用上又は技術上、当社が本サービスの一時的な中断が必要と

判断した場合
（６） 当社、利用者、その他の第三者の利益を保護するため、当社がやむを得ないと判断した場合

２． 当社は、前項各号のいずれか、又はその他の事由により本サービスの全部又は一部の提供に遅延又は中断が発生した場合、契約者又は第三者がこれに起因して被った損害、損失、費用等に関し、一切責任を負いません。またこれに関連した契約者からの要望、疑問もしくはクレーム請求を破棄できるものとします。

第１１条（利用期間）

本サービスの利用期間は、契約者が指定した契約開始日（契約アカウント開設日）から契約終了日までとします。ただし、契約終了日の３０日前（３０日前が土・日・祝日の場合翌営業日）までに契約者から書面による継続の申し入れがある場合は、これに限りません。

２． 契約者が契約終了日を指定していない場合、本サービスの利用期間は、契約アカウント開設日から 1 年間とし、契約終了日の３０日前までに契約者から書面による解約の申し入れがない場合は、契約は引き続き同一条件にて１年間延長されるものとし、以後も同様とします。

３． 当社は、本サービスの利用期間満了の６０日前までに、契約者に利用契約の変更内容を通知することにより、更新後における本サービスの種類、内容及び利用料金、その他利用契約内容を変更することができるものとします。

第１２条（最短利用期間）

契約者が最低利用期間内での解約を行う場合は、最短利用期間満了日までの残余の期間に対応する利用料金に相当する額及びその消費税相当額を一括して当社に支払うものとします。

第１３条（契約者からの利用契約の解約）

契約者は、当社指定書面への契約終了日または契約終了月の申し入れにより、本サービスの利用契約を解除することができるものとします。

第１４条（当社からのサービス利用契約解約）

当社は、契約者が以下のいずれかに該当した場合は、当社は当該契約者に事前に何等通知又は催告なく、本サービスの利用契約を解除させるともに、直ちにデータをサーバから削除することができるものとします。

（１） 第８条（利用契約の締結等）第３項各号のいずれかに該当することが判明した場合
（２） 本規約のいずれかの条項に違反した場合
（３） 差押、仮差押、競売の申請、破産、民事再生若しくは会社更生の申立てがあった場合
（４） その他、契約者の信用状態に重大な変化が生じた場合
（５） 解散または営業停止状態となった場合
（６） 本サービスの利用及びこれに伴う行為とその結果に関して第三者から当社に対して注意または勧告等が寄せられた場合
（７） 長時間の架電、同様の問い合わせの繰り返しを過度に行い、又は義務や理由のないことを強要し、当社の業務が著しく支障を来たした場合
（８） その他当社が契約者として不適当と判断した場合

２． 本条第１項により契約解除処分とされた者は期限の利益を喪失し、当該時点で発生している債務等当社に対して負担する債務の賠償一切を一括して弁済するものと

します。

３．　契約者が第２６条（禁止事項）に違反し、又は本条第１項各号のいずれかに該当することで、当社が損害、損失又は費用負担等を被った場合、当社は、当該契約者に対し被った損害、損失、費用等の賠償を請求できるものとします。

４．　契約者は、当社が本条第 1 項、同第 3 項に定める措置を講じた場合に、当該措置に起因する結果に関し、当社を免責するものとします。

第１５条（サービス利用制限・停止）

当社は、契約者が以下のいずれかの事由に該当する場合は、当該契約者の承諾を得ることなく、当該契約者の本サービスの利用制限または停止措置を取ることができるものとします。なお、本条の定めは本規約に定める第１４条（当社からのサービス利用契約解約）を妨げないものとします。

（１）　本規約に定める違反事由等が生じたとき

（２）　契約者の本サービスの利用に関する苦情が頻発したとき

（３）　サービスの提供に支障をきたす負荷または不正アクセスが確認されたとき

（４）　その他当社が消費者保護の観点などから利用制限等の措置が必要と判断したとき

第１６条（サービスの仕様変更）

当社は、本サービスの仕様について、当社の判断により自由にその仕様を変更し、改良、追加、削除等の変更を行なうことができるものとします。

２．　本サービスを利用中に仕様変更を行なう際は、契約者へその旨を通知しますが、緊急の場合は事前告知なく変更を行なうことができるものとします。なお、当社は、本サービスの仕様変更に起因する契約者又は第三者が被った損害、損失、費用等に関し、本利用規約で特に定める場合を除き、一切責任を負いません。

第１７条（サービスの廃止）

当社は契約者に本サービスの提供の終了を９０日前までに事前通知をした上で、本サービスの全部又は一部を廃止することがあります。

２．　当社は本サービスの廃止の際、前項の手続きを経ることで、サービスの廃止に起因する全ての責任を免れるものとします。

３．　外部ＳＮＳサービスや外部ＡＰＩなどの仕様変更、停止、終了に伴い、本サービスの全部又は一部を事前通知することなく廃止することがあります。

４．　当社は本サービスの全部又は一部を廃止する場合、契約者から既に支払われている利用料金等のうち、廃止する本サービスについて提供しない日数に対応する額を日割計算にて契約者に返還するものとします。

第３章　サービス

第１８条（再委託）

当社および契約者は、自らの責任において本サービスにかかる業務の全部または一部を第三者に委託することができるものとします。

２．　前項の場合、当社および契約者は当該第三者に対し、取り扱うすべての機密情報や個人情報の管理を徹底するとともに、利用契約等を遵守させるものとし、当該第三者によるいかなる行為に対しても一切の責任を負うものとします。

第１９条（データ設定代行サービスの検収）

原則、データ設定代行サービスは、双方協議の上合意した期間内かつデータが利用される前に、実施、報告、適合検査を完了させるものとする。また適合検査は全ての設定されたデータに対して行うものとする。

２．　契約者は、データ設定代行サービスが前項の検査に適合した場合、検査合格の旨を、当社に通知するものとする。不合格の場合、契約者は当社に対し、その理由を明示した書面を速やかに通知することで、修正又は追完を求めるものとする。不合格が認められるものは、当社は協議の上定めた期限内に無償で修正および報告し、契約者は必要となる範囲で、前項所定の検査を再度行うものとする。

３．　検査期間内に契約者が書面で具体的な理由を明示して異議を述べられない場合、検査合格が通知されない場合であっても、検査合格とみなすものとする。

４．　検査合格の通知をもって、データ設定代行サービスに対する、検収完了とする。

第２０条（外部連携サービス・外部ＡＰＩ）

本サービスは、契約者にサービスを提供する際、外部連携サービスの外部ＡＰＩを利用する場合があります。

第４章　利用料金

第２１条（利用料金の支払い義務）

契約者は、本サービスの利用料金及びこれにかかる消費税等を、当社が指定する方法で支払うものとします。

２．　その他、本規約に関して契約者から当社に支払われる金銭の支払いについて必要となる費用、諸経費は、契約者の負担とします。

第２２条（遅延利息）

契約者は、利用料金の支払いを支払期限までに行わない場合には、当社に対し、当該利用料金に加え、支払期日の翌日から実際に支払をする日までの期間について、その日数に応じ当該未払金額に年率１４．６５％を日割り計算して乗じた額の遅延損害金を支払う。

２．　契約者が利用料金の支払を不法または不当に免れた場合、契約者は、免れた額の２倍に相当する額を違約金として別途、当社に支払うものとします。

第２３条（追加料金）

本サービスに標準で含まれない内容（サーバやシステムの個別カスタマイズや保守、調査や回答）については別途利用契約事項となり、個別追加料金が発生します。

第５章　契約者の義務等

第２４条（管理責任の原則）

契約者は、本サービスの利用に際して、以下の義務を負うものとします。

（１）　管理責任者および本サービス利用に関与させる者に対し、本サービスに関するシステムの利用方法および注意事項を十分理解させることとします。

（２）　契約者は、契約アカウントの開設に基づき当社から発行されたログイン

情報について、第三者に知られないよう管理し、定期的に当社所定の方法によりパスワードの変更登録を行うなど、パスワードの盗用を防止する措置を契約者の責任において行うものとします。契約者は本サービスのＩＤ・パスワードを契約者等に開示することができるものとしますが、開示したＩＤ・パスワードの不正利用を防ぐための措置の義務を課すものとします。

（３） 契約者は、本サービス管理画面へのアクセスに際しては、当社所定の方法を用いて、当社または契約者が発行したログイン情報を入力しなければなりません。当社は、ログイン後に成されたすべての操作・処理に関しては、すべて契約者からの送信として見なすこととし、起こるすべてのトラブル・事故・損害について当社は一切責任を負わないものとします。

（４） 契約者は、データ等について、自らの責任で編集・削除を行うものとします。当社は契約者より個別有償にてデータ等の保存・出力など委託を受ける場合を除き、一切の責任を負いません。当社は、利用契約の解除後直ちに、一切のデータ等を消去することができるものとし、それにより発生する契約者の損害、損失、費用等について一切の責任を負いません。また、データ等の復元の義務を負わないことを含みますが、これに限りません。

（５） 契約者は、データ等について、自らの責任で個別保存を行うものとします。本サービスの利用期間満了後及び運用中のデータ保存期間は各サービスの利用申込書に準ずるものとします。

２． 契約者は、自己の責任において広告・プロモーション及びキャンペーンを実施するものとします。契約者は、本サービスを通じて広告・プロモーション及びキャンペーンを実施する場合、不当景品類及び不当表示防止法その他適用がある法令を遵守し、契約者の責任において行うものとします。当社は、本サービスを通じて実施する広告・プロモーション及びキャンペーンについて、一切の責任を負いません。

３． 契約者は、外部ＳＮＳサービスの利用にあたっては、自己の責任において外部ＳＮＳサービス利用規約を遵守、利用するものとします。

４． 契約者は、利用者その他第三者との間で著作権、商標権等の知的財産権もしくは人格権等に関する紛争が生じた場合、または関係法令に抵触したことによる紛争が生じた場合には、すべて契約者の責任と負担において解決するものとします。

（１） 契約者から当該紛争において情報提供などの協力要請があった場合、当社はその協力を行うものとします。

（２） 当社は、契約者等と利用者または第三者との間の紛争について、契約者等の同意を得ることなく、当該利用者または第三者に対し当該紛争に関する情報提供その他の援助を行うことができるものとします。

第２５条（知的財産権等）

本サービスにより管理される著作物については、当社が創作したものは当社が、契約者が創作したものは契約者が、第三者が創作したものは当該創作者が、それぞれ著作権を有するものとします。

２． 契約者は、第三者が著作権を有する著作物を本サービスにより取得した際、いかなる著作権等も侵害しせず、関連法令を遵守し、著作物を利用するものとします。

３． 当社は本サービスを契約者に提供した実績を公開することができるものとします。ただし，契約者が別段の意思表示をしたときはこの限りではありません。

第２６条（禁止事項）

契約者は、本サービスの利用に際して、以下の各号に定める行為も行わないものとします。

（１）　本サービス説明書等において定めた利用制限事項に違反する行為

（２）　当社または第三者の権利（著作権を含む知的財産権、プライバシー権、名誉権等を含むがこれに限りません）を侵害する、またはおそれのある行為

（３）　国内外の諸法令に違反するおそれのある行為

（４）　風俗営業、アダルトに関する情報、未成年者や青少年に有害な情報、またはそれらに類すると判断される情報を発信する行為

（５）　犯罪行為その他の違法行為を幇助、教唆、助長する行為

（６）　その他公序良俗に反する、またそのおそれがある行為

（７）　不正にアクセスする行為、クラッキング行為、アタック行為、ウイルス発信行為、その他当社または第三者の運用するコンピュータ等に支障を与える行為、またそのおそれがある行為

（８）　当社又は他者の情報を改ざん、消去する行為

（９）　当社又は他者になりすます行為

（１０）「迷惑メール」を発信する行為

（１１）個人情報・機密情報の漏洩

（１２）前各号のいずれかに該当する行為が認められる第三者のサイトへリンクを貼る行為

２．　禁止事項に違反したと推測される場合、当社は契約者の承諾なしにデータ削除、及び利用契約を解除することができるものとします。当社は、これら違反時における本サービスのデータ削除、及び利用契約の解除に起因又は関連して発生した契約者の損害、損失、費用等について一切の責任を負いません。

第２７条（本規約違反等への対処）

当社は、契約者が本規約に違反した場合（利用料金の未払いがあった場合を含みますがこれに限りません。）若しくはそのおそれのある場合、契約者による本サービスの利用に関して当社にクレーム・請求等が寄せられ、且つ当社が必要と認めた場合、又はその他の理由で当社が必要と判断した場合は、当該契約者に対し、以下のいずれか又はこれらを組み合わせた措置を講ずることがあります。

（１）　本規約に違反する行為又はそのおそれのある行為を止めること、及び同様の行為を繰り返さないことを要求します。

（２）　契約者が作成したデジタルコンテンツまたはキャンペーン企画が第２６条（禁止事項）に違反する行為を行っていると推測されるときは、その内容および表示を変更することを要求します。

（３）　当社に寄せられたクレーム・請求等の内容を当社が伝えるための到達可能な連絡先を本サービスに登録すること、及びクレーム・請求等の解消のための当事者間の協議（裁判外紛争解決手続きを含みます。）を行うことを要求します。

（４）　本サービスの利用制限又は契約解除の処分を行います。

２．　契約者は、本条第１項の規定は、当社に同項に定める措置を講ずべき義務を課すものではないことを承諾します。また、契約者は、当社が本条第１項各号に定める措置を講じた場合に、本サービスを利用できないことその他の当該措置に起因するあらゆる結果に関し、当社を免責するものとします。

３．　契約者は、本条第１項及び第２号の措置は、当社の裁量により事前に通知なく行われる場合があることを承諾します。

４．　契約者が第２６条（禁止事項）に違反し、又は本条第 1 項各号のいずれかに該当することで、当社が損害、損失又は費用負担等を被った場合、当社は、当該契約者に対し被った損害、損失、費用等の賠償を請求できるものとします。

第６章　当社の義務等

第２８条（支援義務範囲外）

外部ＳＮＳサービス利用者の外部ＳＮＳ上での投稿データ、また本サービスにより契約者が取得した投稿データに関して、当社はデータ処理（編集／削除）の代行、データに関する調査など一切の義務を負わないものとします。

第７章　秘密情報等の取り扱い

第２９条（個人情報・秘密情報の取り扱い）

本サービスにより外部ＳＮＳサービス利用者の情報を取得する場合がありますが、情報の取り扱いについては契約者が管理するものとします。

２．　当社は、本サービス機能により収集した情報、または契約者から委託を受けて収集した情報についてその情報の発信した外部ＳＮＳサービス利用者のプライバシー保護の観点、および本サービスの信頼性維持の観点から、契約者に開示する種類、範囲等について、当社が適当と判断する取扱制限措置を講じることができるものとします。

３．　契約者は、本サービスの利用により収集した個人情報を、外部ＳＮＳサービス利用者のプライバシーおよび本サービス全体の利益に配慮して利用しなければなりません。また、契約者は、第三者に利用者情報を有償、無償を問わず漏洩・開示・提供その他取り扱わせてはなりません。

４．　契約者は、契約者が個人情報の保護に関する法律上の個人情報取扱事業者に該当する場合には、個人情報取扱事業者としての義務等を遵守しなければなりません。

５．　契約者は、外部ＳＮＳサービス利用者情報の適切な保存および廃棄方法の確立、情報管理責任者の選任、従業員教育の実施等、必要な措置をとらなければなりません。

第３０条（守秘義務）

当社および契約者は、本サービスのログイン情報および本サービスに関連して知り得たすべての機密情報や個人情報、その他相手方の機密に属すべき一切の事項を第三者に漏洩・開示・提供してはなりません。ただし、あらかじめ相手方の書面による承諾を得た場合には、この限りではありません。

２．　当社は、前項にかかわらず、本サービスの提供に必要な範囲で、当社が守秘契約を締結した提携会社との間で、契約者に関する情報を要求された範囲で開示することができる。

第８章　損害賠償・免責等

第３１条（損害賠償）

当社の責めに帰すべき事由によって本サービスに関して契約者に損害が生じた場

合であっても、当社は、当社に故意または重過失がある場合にのみ損害賠償責任を負うものとします。

２．　当社が負う損害賠償責任の総額は、損害が発生した日の属する月に当社が受領した月額利用料金を上限とします。また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害及び逸失利益にかかる損害については、賠償する責任を負わないものとします。

３．　当社が利用者その他第三者に損害賠償等の支払を余儀なくされた場合には、契約者はその費用と、その解決のために要した弁護士費用その他一切の諸経費を当社に支払うものとします。

第３２条（免責）

第３１条（損害賠償）に定める場合を除き、当社は本サービス自体又は本サービス関連（ソフトウェア、サーバを含みますがこれに限りません。）の完全性、正確性、適用性、有用性等に関し、一切責任を負いません。

２．　第３１条（損害賠償）に定める場合を除き、当社は、本サービス用サーバに蓄積したデータ（コンテンツ、個人情報を含みますがこれに限りません。）が消失し、又は他者により改ざんされた場合は、技術的に可能な範囲でその復旧に努めるものとし、復旧への努力を以って、消失又は改ざんに伴う損害賠償の請求を免れるものとします。

３．　当社は、本サービス自体又は本サービス関連の利用により発生した契約者の損害等（第三者との間で生じたトラブルに起因する損害、損失、費用等を含みます。）に対し、契約者が本規約を遵守したかどうかに関係なく、一切責任を負いません。

４．　当社は、外部ＡＰＩの仕様変更によって発生した契約者又は第三者の損害、損失、費用等に対し、本規約で特に定める場合を除き、一切責任を負いません。

２０１９年１０月９日　制定

２０２１年9月１日　改定

２０２３年3月９日　改定

２０２３年１１月２２日　改定

株式会社 World Wide System